

農協だより

2023. 2月
No. 620

たいき

農事組合長研修
2ページ



女性部すずらん会
料理講習会
3ページ



青年部・女性部
宮農の取組説明会
農協理事との意見交換会
5ページ



農事組合長研修を実施!

J A 大樹町では11月28日と29日の2日間の日程で、農事組合長研修を行なつた。

当日は、農事組合長と関係職員合せて8名が参加し北日本スカイテック株式会社とホクレン農業協同組合連合会、

ウポポイを視察した。

北日本スカイテック株式会社においては、当組合とも取引のある株式会社サングリン太陽園の子会社であり、農業



最新型ドローンに興味津々の参加者



ドローンサッカーで盛り上がりました!

用ドローンや産業用無人ヘリコプターなどの販売・整備や資格取得のためのドローンアカデミーを開催している。

倉庫にはシ

ーズンオフの整備のため、回収したドローンやヘリ、水稻用の無人ボートがずらつと並んでおり圧巻であった。

実際に Agras T30 という型のドローンの説明と試運転を行なつた後、全員がド

ローンサッカーを体験し視察を終了した。

その後、自給飼料課課長補佐 佐道場氏より次年度以降の播種用飼料作物や種子の情勢についての説明を受けた。

各視察とともに多くの質問が飛び交い充実した研修となつた。



ホクレン農業協同組合連合会での講義のようす



ウポポイにて記念撮影

青年部

第47回JA十勝青年部大会

11月25日、ホテル日航ノースランド帯広において、第47回JA青年部十勝大会が開催された。

この大会は、十勝地区農協青年部協議会が主催し、十勝管内23単組の青年部員が集まり、当JA青年部からも5名が参加した。

主催者を代表して菅原崇会長が挨拶し、大会の日程へと移つた。

初めに「十勝地区JA青年部活動実績発表大会」として、JA大樹町・JA新得町・JA十勝池田町・JA中札内・JAひろおの順に各代表者が発表した。

当農協青年部は残念ながら入賞とはならなかつたが大樹町の農業風景や作業風景などをアピールし、大会は幕を閉じた。

J A 大樹町青年部からは半田佑介部長が発表し、緊張した面持ちながらも、見事にトップバッターとしての役割を果たした。

その後、北海道農政部生産振興局技術普及課 上席普及指導員 馬渕富美子氏を講師に「スマート農業が可能にするSDGsと農業の関わり」



実績発表をする半田部長

と題し、海外におけるスマート農業機械の移り変わりや日本で実践され始めた農機の紹介や、実践事例について説明された。

講演会終了後には「動画で発信!農の魅力コンテスト」が行われ、各単組ごとに地域

農業の果たす役割や消費者の理解促進に向けた30秒の動画を作成し、その放送会が行われた。

その後、農業風景や作業風景などをアピールし、大会は幕を閉じた。



J A女性部すずらん会（山下陽子会長）は、12月13日大樹町生涯学習センター調理室において、牛乳・乳製品消費拡大を目的に「小豆とチーズケーキ」「デコレーションケーキ」作りを実施した。講師に十勝トテツポ工房パティシエールの姉崎夏葵さんを招きプロの味と技を学んだ。すずらん会役員はメニュー決めの際、牛乳・乳製品の消費拡大の他、小豆と砂糖の消費も出来ないか模索していたところ、役員の姉妹である姉崎夏葵さんからメニューの提案を頂いた。「小豆とチーズケーキ」は実際に店頭にも並んだ人気商品であるにもかかわらず消費拡大のた

めレシピを公開してくれた。デコレーションケーキは市販のスポンジに生クリームの塗り方や搾り方の技を学んだ。クリームの硬さで塗り方が変わる事や、最近の流行のデザインを学んだ。参加した会員は動画を撮るなど、間近で見るプロの技に感動していた。

時間の都合上、試食は出来なかつたが参加者10名は人気スイーツと自分でデコレーションをしたクリスマスケーキを持ち帰り充実した料理講習会となつた。



すずらん会 牛乳・乳製品消費拡大 料理講習会実施

「十勝トテツポ工房パティシエールから学ぶ」

女性部

エルダーリー定期交流会

5品全品に乳製品使用



J A女性部(姉崎美紀部長) エルダーリーでは、12月6日 大樹町生涯学習センター調理室において、12名の参加者のもと牛乳・乳製品消費拡大を目的に料理講習会を実施した。

今回は、「牛乳豆腐」「ちらし寿司」「サラダ」「にゅうめん」「二層ゼリー」の5品を作った。牛乳豆腐はカツテージチーズにしてサラダやちらし寿司にもトッピングした。

サラダにはもう一つスライスチーズをレンジで温めて作る

パリパリチーズ煎餅を碎いて

トッピングし、食感の違いを楽しんだ。にゅうめんには少量の牛乳を入れることで塩分を抑えることができ、旨味が増した。デザートには牛乳と

オレンジジュースで作る二層ゼリー。出来映えは完璧に二層に分かれ、好評だった。

前年度はお持ち帰りとしたが、今回は

J A女性部すずらん会(山下陽子会長)は、11月29日健康増進と交流を目的に部員5名と未加入者(体験者)3名が参加し、ミニバレー大会を実施した。今回の活動から未加入者のお嫁さん、後継者の娘さんがいる組合員へのFA X案内や、役員が各自声掛けをした。体験期間に一人でも多くの方に魅力を伝えていき、部員増員へ繋いでいきたい。

ミニバレー大会はAチーム・Bチームに分かれラリー制11点を争った。1セットずつチームを替え4セット行ない、全勝した参加者には特別に箱ティッシュを贈呈した。



女性部

すずらん会

—ミニバレー大会—



体験者3名参加してくれました



体を動かしリフレッシュ

青年部・女性部

令和5年度営農の取組説明会及び常勤・非常勤理事との懇談会を開催!

12月14日、JA大会議室においてJA青年部・女性部を対象としてJA青年部・女性部を対象として令和5年度営農の取組説明会及び農協理事との懇談会を開催した。

が提出され、有意義な意見交換の時間がとった。

当日は、青年部員・

女性部員合わせて11名が参加。JAからは常勤、参事、各部長が出席した。

午前中には、各部長より「令和5年度営農の取組」の説明を行ない、午後からは「常勤・非常勤理事との懇談会」を行なった。



たくさんの意見が出て充実した時間となりました

広尾警察署からのお知らせ

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などをいち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。

慌てず、落ち着いて警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく答えてください。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは警察署、駐在の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望や官公庁からの還付金を名目にATM操作を求める、弁護士、警察官、銀行員などを名乗りキャッシュカードの暗証番号を聞いたりする詐欺の可能性が疑われる電話がなどについては短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

【広尾警察署 01558-2-0110】

新穀感謝祭

11月25日、大樹神社において新穀感謝祭が行われた。

J Aの役職員や関係団体、町内団体の代表者等が出席し、今年の収穫に感謝を捧げ、益々の発展を祈願した。



感謝祭のようす

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所通信

飼料費削減に向けた飼養管理 ～ビタミン製剤を中心として～

生乳の生産抑制下において、未會有の飼料高騰が加わり、酪農経営はかつてない困難な状況に陥っています。そのような中で、経営費の多くを占める飼料費をできるだけ削減したいと考える酪農家は多いと思います。配合飼料などの濃厚飼料の給与量を減らす場合、併せてサイレージなどの自給飼料を食べるとここまで増やす必要があります。すなわち栄養濃度の低い飼料をお腹いっぱいに食わせることです。(図1)。エサ寄せなど乾物摂取量を上げる取組がより大切になります。

一方、生産現場では飼料添加物の給与を抑える動きもみられます。ミネラル製剤、ビタミン製剤、生菌剤およびカビ毒吸着剤などがそれあたります。これらは、乳牛の健康維持に加え、免疫機能の向上、周産期疾病や繁殖障害の予防に効果があります。今回は、ビタミン製剤の節減の可能性について考えます。

1 免疫機能とビタミン

乳房炎を例にとります。乳房炎により乳腺に炎症が起ると、白血球がバクテリアを捕食・消化します。この際に活性酸素が発生しますが、活性酸素は感染防御にとつて重要な役割がある一方で、細胞の老化や

疾病的発生要因にもなります。ビタミン製剤(AおよびE)は、抗酸化物質として、このときに発生する活性酸素を解毒する働きがあります。

2 自給飼料にも含まれているビタミンは牧草に多く含まれています。その含量は放牧草で最も多く、サイレージは収穫時期、水分含量などにより変化します。乾草は最も少なくなります(図2)。

3 ルーメン内で破壊される

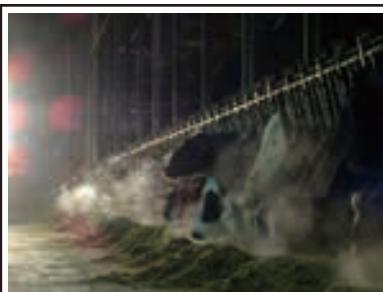
自給飼料の給与が少ない(濃厚飼料が多い)場合、摂取したビタミンはルーメン内で破壊されてしまいます。逆にいうと、自給飼料(とくにグラスサイレージ)の給与割合を増やすことで、添加量を減らすことができる可能性があります。

4 衛生的な環境で飼養する

細菌に曝される機会が多いと免疫機能が働きビタミンが多く必要になります(図1)。衛生的な環境で飼養することにより添加量を減らせる可能性があります。

5 免疫機能が抑制される時期

乾乳後期～産褥期は免疫機能が抑制されます。この時期のビタミン給与は、初乳を介した子牛への移行にとつても大切です。



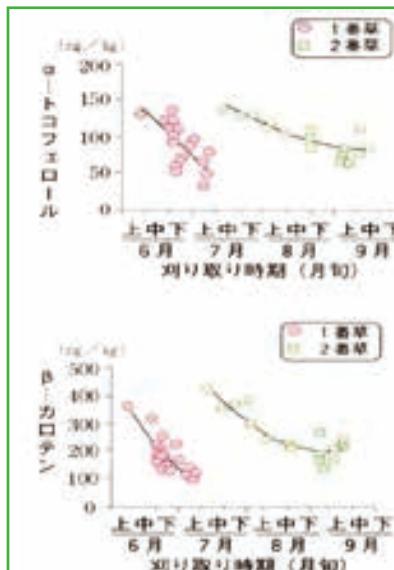
濃厚飼料が少ない(栄養濃度の低い)エサでも腹いっぱい食わせる

嗜好性のいい自給飼料の生産とエサ寄せ作業は重要



細菌にさらされる機会を減らすため衛生的な飼養環境を心がける

図1 ビタミン製剤低減に向けてとくに必要な飼養管理



- ・収穫時期による変化
- ・牧草部位による違い
- ・番草による変化
- ・調製方法による変化

図2 牧草の収穫・調製方法によるビタミン含量の変化(酪農試験場2001)



α-トコフェロール: ビタミンEの前駆体

β-カロテン: ビタミンAの前駆体



放牧はとくに有効

高泌乳化に伴い、添加量としてのビタミン要求量は増しています。一方、牧草を適期に収穫し、極端な低水分サイレージを避けるなどの牧草調製により、自給飼料中のビタミン濃度の低下を抑えることで給与飼料のビタミン添加を抑えられる可能性があります。

JAネットワーク十勝の動き

JAネットワーク十勝

JAネットワーク十勝は、十勝地区農協組合長会議や十勝農協組織検討委員会等における協議を踏まえて8月に規約を変更し、事業目的および役員・事務局体制について次のとおり改めました。

- ① 総則：「JAネットワーク十勝は、十勝地区農協組合長会が所管する諸課題の解決に向けて、十勝地区のJAグループが連携して特定の事業を行うための協議体であり、本部を十勝地区農協組合長会に置く。」と改めました。
- ② ネットワーク事業：新たに「会員の事業・施設に係る協同化の推進」と「十勝農業の将来ビジョンの設定と推進」を追加しました。
- ③ 組織：最高決議機関を「十勝地区農協組合長会議」と定めました。
- ④ 役員：本部長は十勝地区農協組合長会会長、副本部長は十勝農協連会長、理事は両組織の副会長、監事は農協組合長会監事と定めました。
- ⑤ 事務局：十勝農協連からJA北海道中央会帯広支所に移りました。なお、十勝ごちそう共和国ブランド事業等については、引き続き十勝農協連に運営事務を委託します。

以下、ネットワーク事業の取組状況についてご報告致します。

1. 生産・販売の強化について

- 2021年の管内農協取扱高は史上最高の3,735億円（概算）となり、十勝農業ビジョン2021の農業生産額目標3,500億円を大幅に上回りました。
- 十勝農業の5年後の目指すべき姿とそこに至る課題をまとめた十勝農業ビジョン2026を、十勝農協連と共同で策定しました。2026年の農業生産額の目標は4,100億円です。
- 十勝ごちそう共和国ブランド事業は、3年ぶりに実開催となった十勝マルシェに10JAが参加したほか、管内ラジオ番組における広告宣伝やホームページからの商品情報の発信等を行っています。また、十勝観光連盟と共同で制作したBGV（20分のPR動画）を関係各所に配布しました。

2. JA経営の強化について

- JAの職員採用に関する支援事業は、専用ホームページによる管内JA職員採用情報の提供を行っているほか、今後はJA事業を支える優秀な人材の確保と流失防止に向けて「時代に即した魅力ある職場づくり」に取り組んで参ります。

青色申告会

青色申告及び白色申告に係わる指導日程

月 日	曜 日	内 容	時 間	場 所
2月 1日	水			
2月 2日	木	乳牛市場		
2月 3日	金	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室C
2月 4日	土			
2月 5日	日			
2月 6日	月			
2月 7日	火			
2月 8日	水	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月 9日	木			
2月10日	金			
2月11日	土	建国記念日		
2月12日	日			
2月13日	月	道農連定期総会		
2月14日	火	和牛市場		
2月15日	水			
2月16日	木	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月17日	金			
2月18日	土			
2月19日	日			
2月20日	月			
2月21日	火	乳牛市場		
2月22日	水	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月23日	木	天皇誕生日		
2月24日	金	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月25日	土			
2月26日	日			
2月27日	月			
2月28日	火	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
3月 1日	水			
3月 2日	木	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
3月 3日	金	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
3月 4日	土			
3月 5日	日			
3月 6日	月			
3月 7日	火	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	談話室
3月 8日	水	確定申告、消費税 指導・受付最終日	13:00~15:00	談話室
3月 9日	木	乳牛市場		
3月10日	金			
3月11日	土			
3月12日	日			
3月13日	月			
3月14日	火	和牛市場		
3月15日	水	所得税確定申告書 税務署提出予定日		
3月31日	金	消費税確定申告書 税務署提出予定日		

* 消費税の受付・指導は青色申告指導日に並行して行います。

* 指導日以外の相談については、指導員不在のため対応できない場合がありますのでご了承下さい。

* コロナウイルス感染症による影響や都合により指導日程・開催方法・会場が変更になる場合もあります。

若手職員紹介

コロナ禍でマスク姿しか見たことない…なんて方もいるはず！
みなさんに覚えてもらいたいので30歳以下の職員を紹介します！

出身地	音更町
生年月日	平成5年2月20日
好きな食べ物	肉
趣味	ライブ・フェス参加
写真について	一人旅に出た
です。	



生年月日 平成10年3月7日
出身地 更別村

好きな食べ物 麺類、チーズケーキ、いくら
趣味 カラオケ、バレー、ボール
写真について いたいた熊肉で同僚と鍋
をしました！初めての熊肉は絶品でした。



先月号の紹介で貯金課 末下 梨沙となっていましたが
正しくは 末下 梨紗でした。お詫びして訂正いたします。

12	11	10	9	8	7	6	5
余裕金の運用状況について	組合員の異動について	理事に対する資金の貸付について	資金の貸付について	令和4年組合員勘定の推定について	会の報告について	コントラクター運営委員会の精算について	令和3年産民間流通麦共同計算の精算について
12	11	10	9	8	7	6	5

協議・承認 いて
第4号 役員選任に伴う理事
会推薦委員の選出について
て
協議・承認
★協議事項
第1 対策指導農家等の組勵
年末推定について
協議
第2 農協懇談会の意見集約
について
協議

3 2 1 令和4年度草地更新支援 事業の実施結果について 令和4年度畜産基本調査 集計（乳牛飼養頭数）について 令和4年産野菜類の精算 について

★付議事項

第1号 コンプライアンス規程の一部改正について 第2号 マニュアルの改正について

第11回
12 / 22

理事会の動き

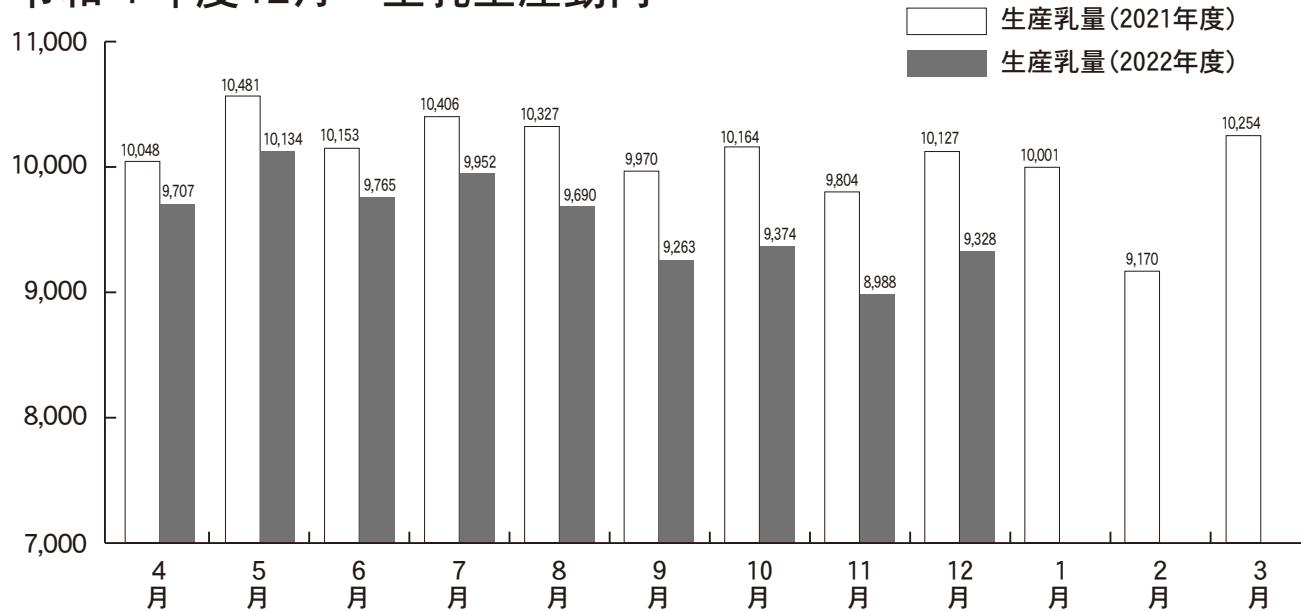
第3四半期棚卸立会の報 告について

15 14 内部監査の結果について 職員の退職について

管理部
企画管理課

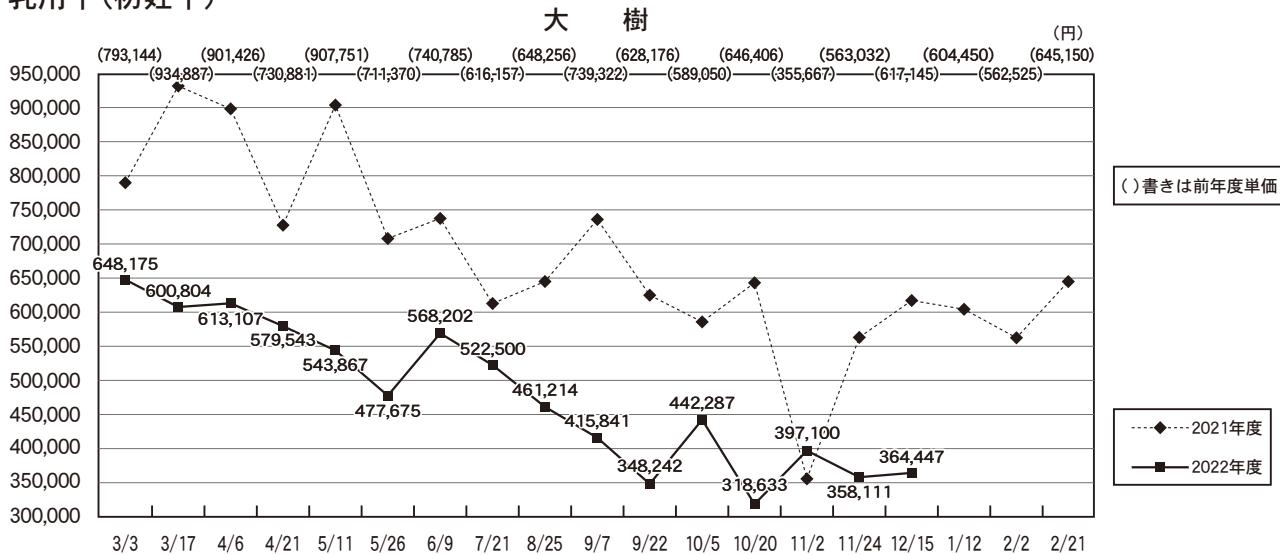
現地
正規代理店
徳尾
留奈

令和4年度12月 生乳生産動向

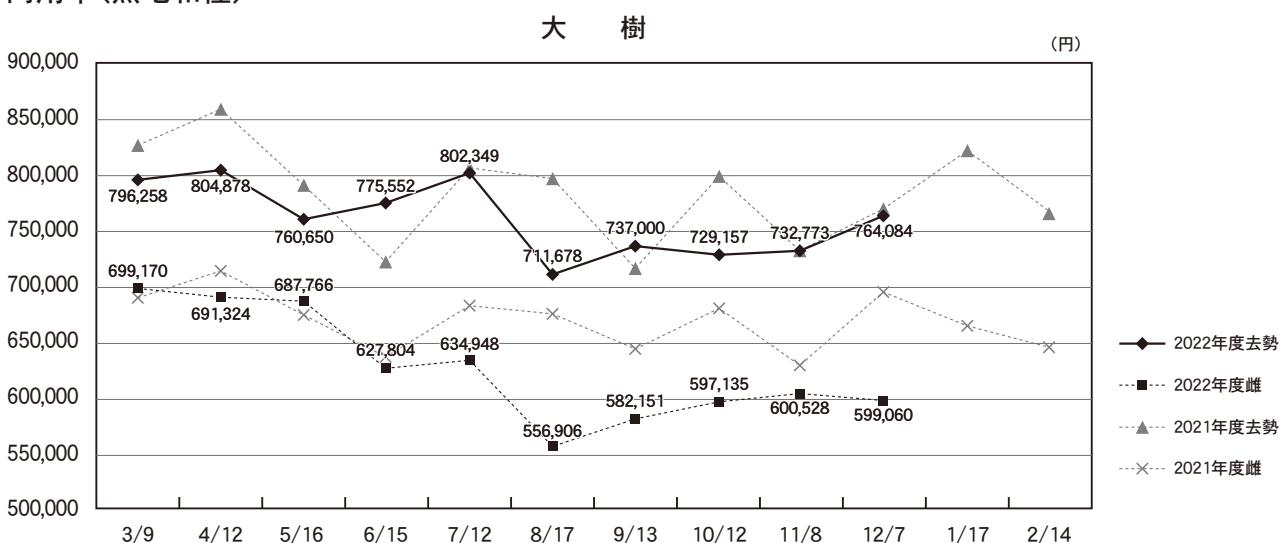


家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)



知りタイガーのJA虎の巻

JA虎の巻

第29回
JA全国大会決議
JAグループの実践

【今回のテーマ】



JAグループでは、「国消国産」をどのように実践しているの?

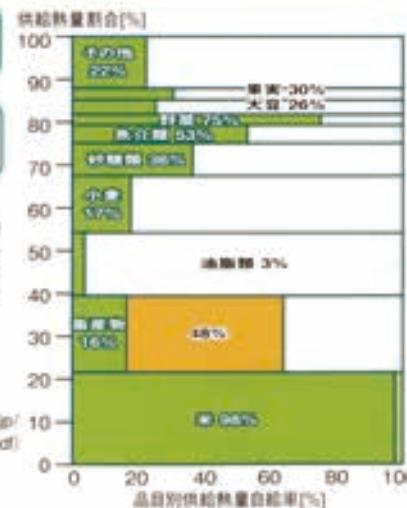
図:品目別の食料自給率
(令和3年度)令和3年度
食料自給率
(カロリーベース)
38%

凡例

輸入部分

キラウンドの関係で合意と内訳が一致しない場合がある。

自給部分

※農林水産省の資料(https://www.maff.go.jp/jyuzyaku/zikyu_niru/attach/pdf/012-4.pdf)を基に作成

実践の1つが、輸入に大きく頼る作物の国内での生産振興です。例えば、家畜のエサとして不可欠な飼料用トウモロコシや、今後さらに需要の拡大が見込まれる豆乳用大豆の契約栽培など、さまざまな取り組みに力を注いでいます。

あわせて、国内自給率ほぼ100%のお米を粉末にした「米粉」の利用拡大もすすめています。「米粉」は、お米を粉末にしたもので、パンにした場合のもちもち触感や、グルテンフリーという特長などがあることから、米粉の強みを生かした商品開発や学校給食での活用など、官民とも連携した取り組みが全国で広がってきています。



耕そう、大地と地域のみらい。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)拓 北
柚原 光莉さん(11歳)下大樹
ゆ あさん(7歳)中 島
はんがい ゆうかさん(7歳)大 光
あお いさん(5歳)